

記者発表資料

台風18号等の災害復旧に伴う広域的な迂回のご協力ありがとうございました ～復旧作業の進捗により常総市内道路の交通規制が概ね解除～

台風18号等の影響により、常総市内の道路については、交通規制や災害復旧車両等の流入に伴い、交通混雑が発生していたため、広域的な迂回のご協力をお願いしてましたが、皆様のご協力により、復旧作業が進み、常総市内道路の交通規制が概ね解除になりました。

広域的な迂回について、皆様のご理解とご協力、ありがとうございました。

◆広域迂回をお願いしていた区間：別紙参照

※なお、最新の交通規制情報については、日本道路交通情報センターや茨城県HPにて確認することができます。

●日本道路交通情報センター（道路交通情報 Now！！）

<http://www.jartic.or.jp/>（パソコンの方）

●茨城県HP（台風18号等による通行規制情報）

<http://www.pref.ibaraki.jp/doboku/doi/ji/doro/00topic/topic1505.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 災害対策室(道路班)

電話 048-600-1423

道路計画第一課長 久保 尚也(くぼ なおや)

茨城県 土木部 道路維持課(管理担当)

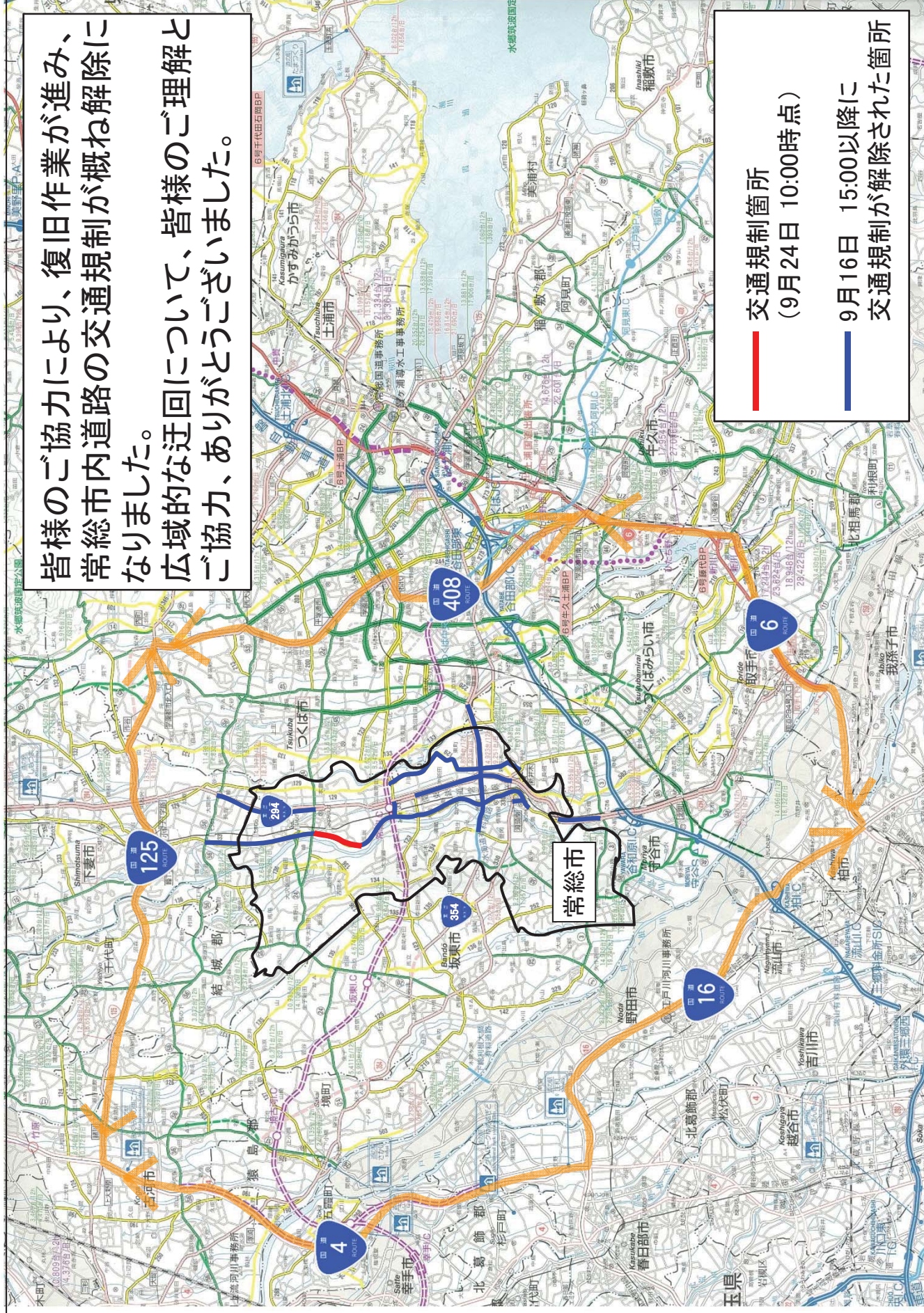
電話 029-301-4467

課長補佐 小野崎 繁夫(おのざき しげお)

交通規制箇所について

別紙

皆様のご協力により、復旧作業が進み、常総市内道路の交通規制が概ね解除になりました。
広域的な迂回について、皆様のご理解とご協力、ありがとうございました。



交通規制箇所

(9月24日 10:00時点)

9月16日 15:00以降に

交通規制が解除された箇所

応急復旧工事の終了並びに これまで行った復旧活動について

平成27年9月24日

国土交通省

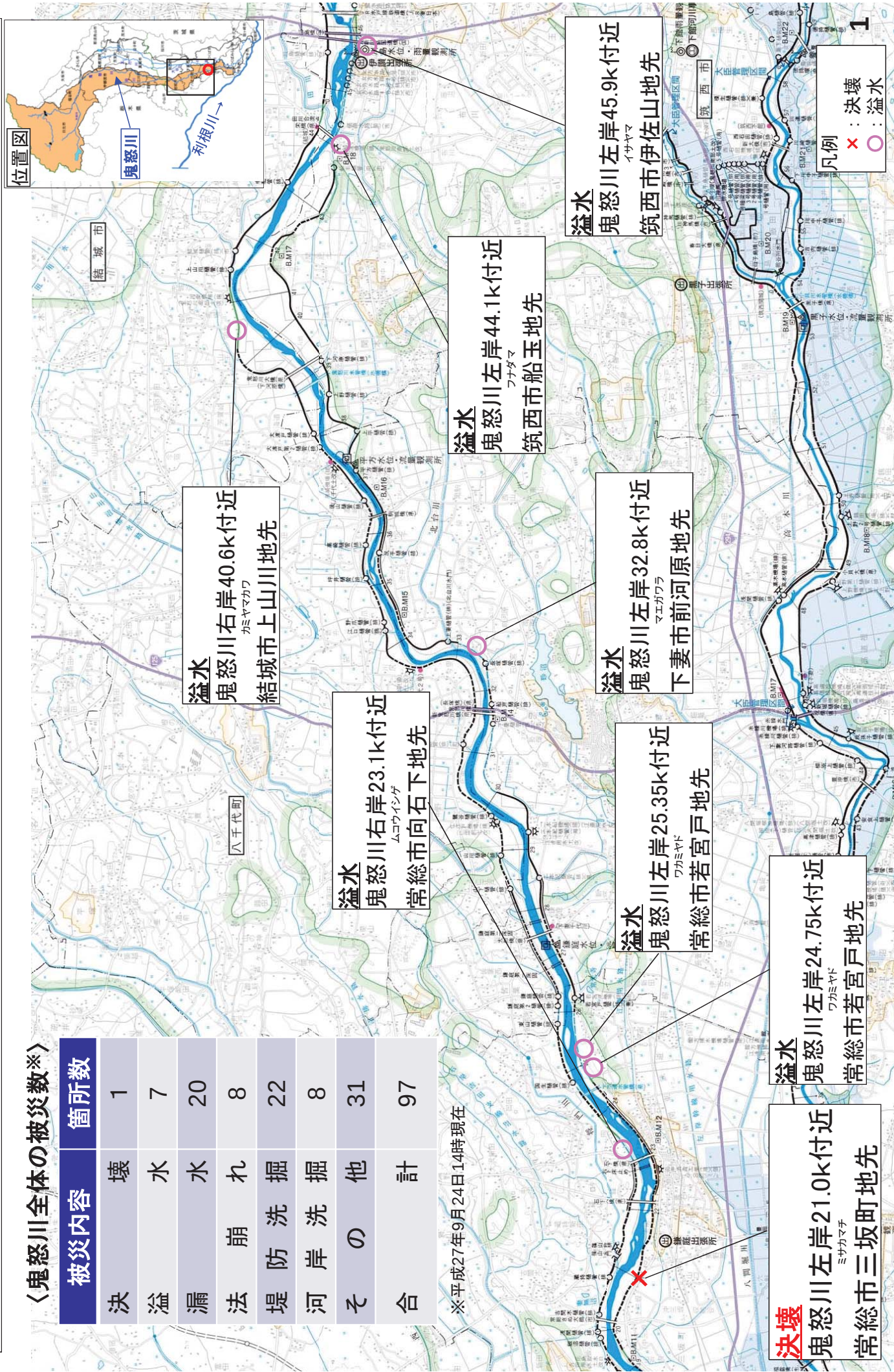
関東地方整備局

■常総市三坂町（21k左岸）の堤防決壊の他、溢水が7箇所、漏水20箇所等、97箇所で被害が発生

〈鬼怒川全体の被災数※〉

被災内容		箇所数
決壊	壊	1
溢水	水	7
漏水	水	20
法崩れ		8
堤防洗掘		22
河岸洗掘		8
その他		31
合計		97

※平成27年9月24日14時現在



決壊

鬼怒川左岸21.0k付近
常総市三坂町地先

溢水

鬼怒川左岸24.75k付近
常総市若宮戸地先

溢水

鬼怒川左岸25.35k付近
常総市若宮戸地先

溢水

鬼怒川左岸32.8k付近
下妻市前河原地先

溢水

鬼怒川左岸44.1k付近
筑西市船玉地先

溢水

鬼怒川左岸45.9k付近
筑西市伊佐山地先

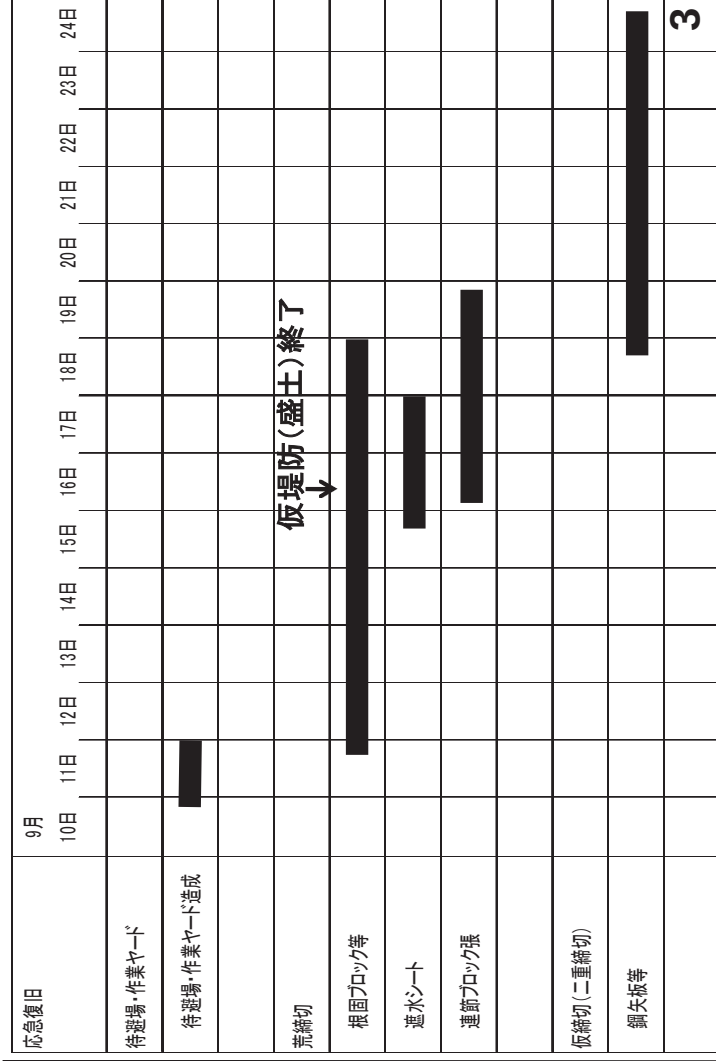
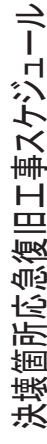
凡例
× : 決壊
○ : 溢水

鬼怒川堤防決壊箇所の応急復旧工事

位置図



 国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure and Transport Kanto Regional Development Bureau



鬼怒川堤防決壊箇所の応急復旧工事の進捗状況

＜工事進捗状況＞

作業ヤード造成着手【9月10日】



上流から下流 (9月11日15:00頃撮影)

仮堤防(盛土)着手【9月11日】



決壊口下流部 (9月13日6:00頃撮影)

仮堤防(盛土)終了【9月16日】



川裏から上流 (9月16日6:00頃撮影)

鋼矢板による締切工着手【9月18日】



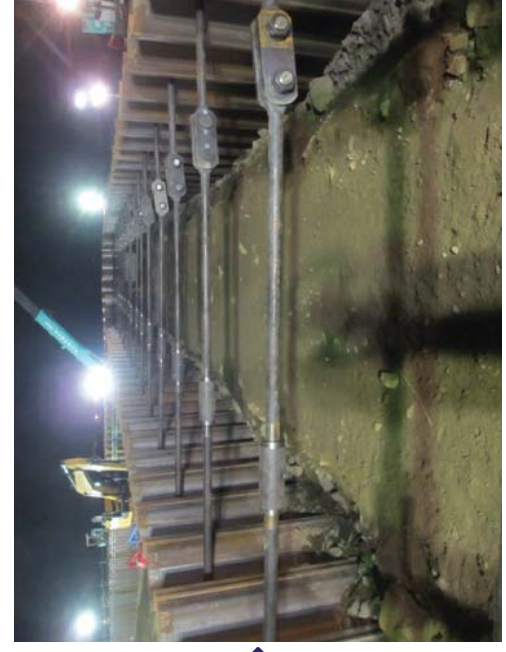
川裏から川表 (9月19日0:00頃撮影)

荒締切工終了【9月19日】



上流から下流 (9月20日10:00頃撮影)

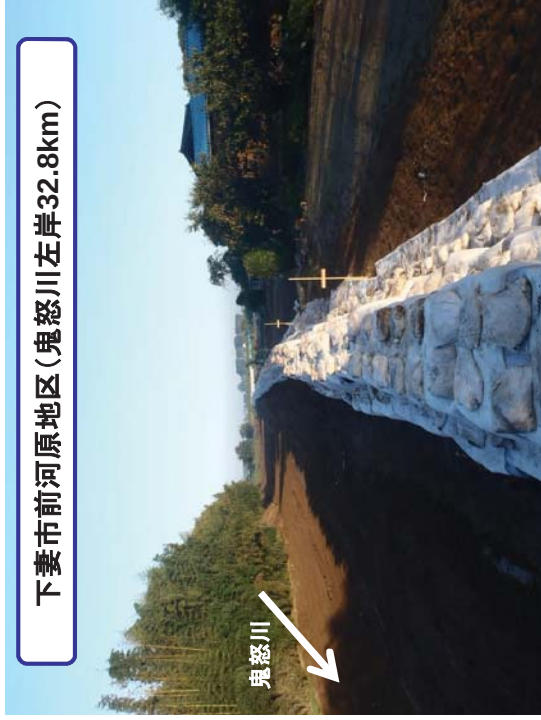
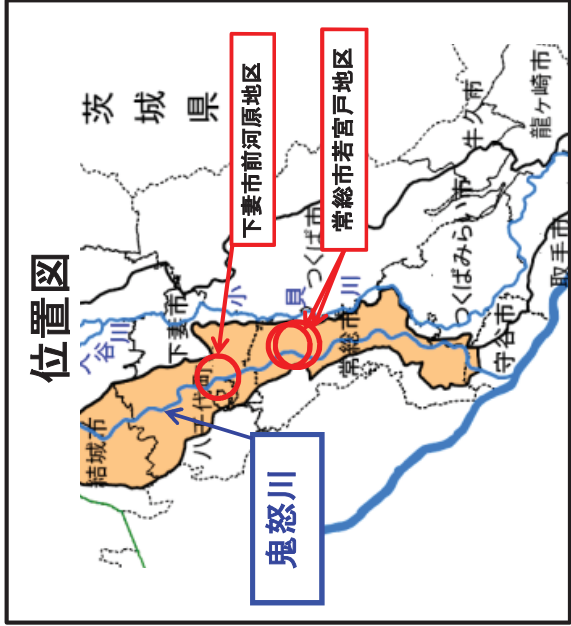
中詰め土投入・タイロッド設置状況



上流から下流 (9月23日0:00頃撮影)

その他の被災箇所への応急対策状況

■被災箇所：鬼怒川 97箇所（常総市内27箇所）



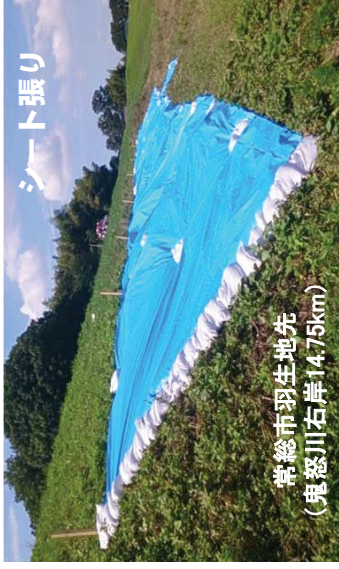
9月23日 大型土のう設置終了（L=340m）



9月16日 大型土のう設置終了（L=209m）

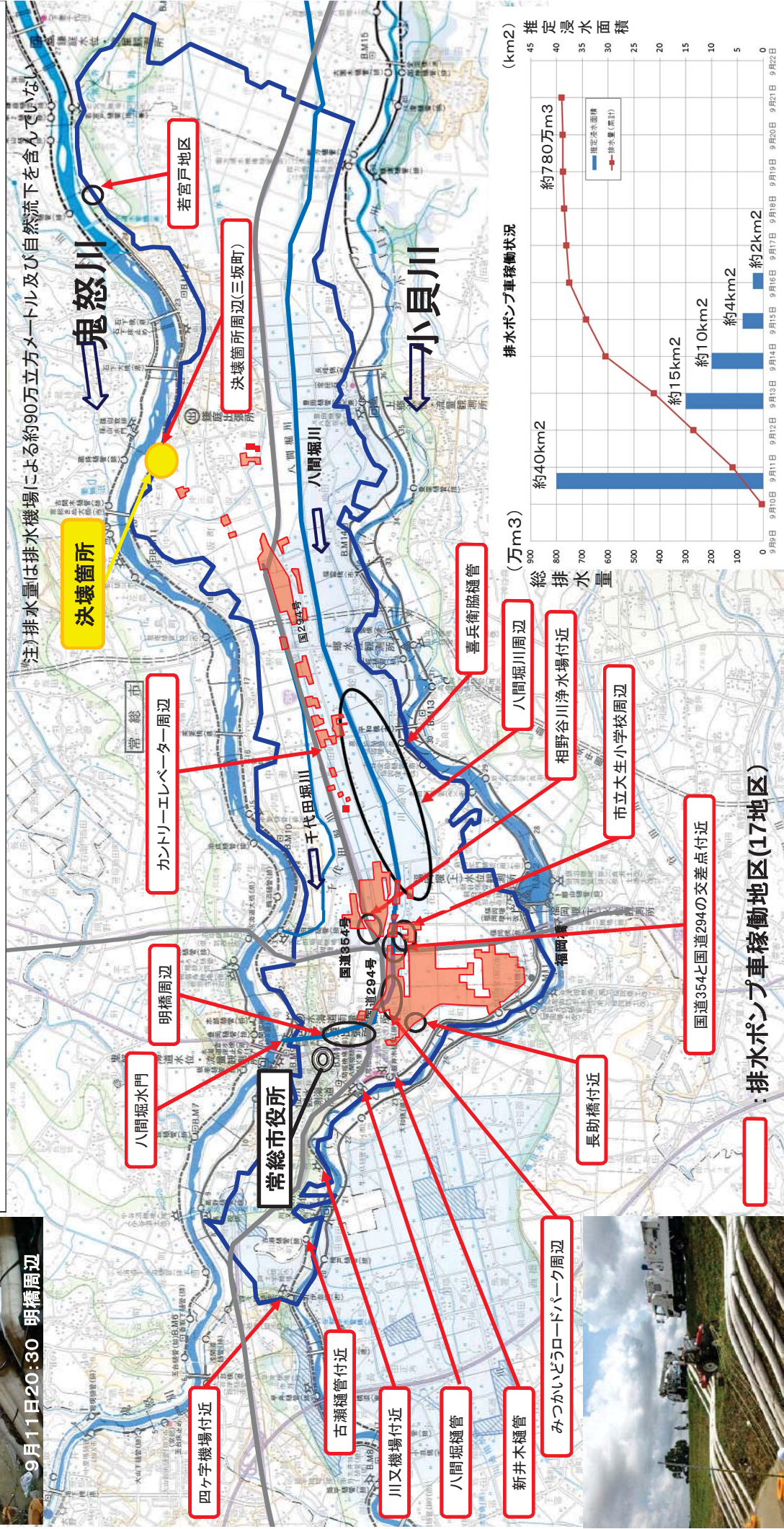


9月25日 大型土のう設置終了予定（L=117.5m）



① 支援の探索者不明方行

- 鬼怒川左岸21kが決壊した9月10日から排水ポンプ車を使用し排水開始
- 全国の地方整備局からの応援を受け日最大51台投入
- 排水ポンプ車延べ243台・日、TEC-FORCE延べ約590人・日で約780万杯分)を排水。浸水したと想定される約40km²区域は、16日10時20分には
- 10日間で宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消



9月12日9:40 新井木桶管周辺

：9月16日10:20時点で浸水していた範囲（約2km²）

注)記載の数値は速報値であり後日変更する場合があります



9月11日5時時点(決壊から16時間後)



9月12日5時時点(決壊から40時間後)

- 常総市役所、相野谷(あいのや)浄水場といった公共施設及び、主要道路である国道294号、国道354号の浸水を早期に解消
- 排水ポンプ車による排水作業をもって、浸水域の自衛隊等の行方不明者捜索活動の支援を実施

あいのや

相野谷浄水場



9月14日13:00



9月19日 6:30

おおの

市立大生小学校周辺



9月16日12:00



9月19日 7:00

行方不明者捜索支援



決壊箇所周辺(三坂町)

9月16日22:00



決壊箇所周辺(三坂町)

9月20日6:30

(1) 常総市内の放置車両移動支援

■ 経緯

- ・ 9/10(木) 利根川水系鬼怒川左岸21k 付近において堤防決壊（茨城県常総市三坂町地先）緊急車両の通行を確保するため、**常総市が災害対策基本法76条の6に基づき、市内全域の市道を区域指定**茨城県が常総市内の県管理道路を災害対策基本法に基づく区域指定常総市より関東地整へ市管理道路の放置車両撤去要請あり
- ・ 9/13(日) 茨城県より関東地整へ県管理道路の放置車両撤去要請あり
- ・ 9/13(日) ～20日(日) **放置車両の移動市管理道路9台移動**県管理道路15台移動

常陸河川国道事務所
による車両移動



平成27年9月12日(土)
国土交通省 関東地方整備局

疏導

緊急車両の通行を確保するため、災害対策基本法76条の6に基づき、常総市が管理する市道上の放置車両について、必要な措置を実施します。

台風災害による、緊急通行車両の通行を確保することを目的として、常磐市内の市道の管理者である常磐市は災害対策基本法第76条第6第1項の規定に基づき、本日、午前4時に指定しました。

当該区間においては、交通に支障のある場合には、立ち往生車両の移動等を行います。

堤防上等の市道に放置している車両は、速やかに移動するようお願い致します。

路線名	指定する区域
有線市道	茨城県有線市内全域

樂事記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉建設記者クラブ、茨城建設記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局
建設部 建設計画第一課 専
任 佐藤 浩二(くぼ なおみ)

TEL:048-600-1423

(2) 常総市の道の側溝清掃

■ 経緯

- ・ 9/15(火)～9/16(水)
TEC-FORCEによる路面清掃・側溝清掃の必要性調査
- ・ 9/17(木)～9/19(土)
常総市の要請により、降雨による浸水対策として**緊急的に市道の側溝清掃を実施**
- ・ 9/20(日)～
常総国道圏央道安全協議会が市道の側溝清掃を実施中

側溝清掃(9/17~9/19)

- ・延長:約650m
- ・作業員:のべ86名
- ・側溝清掃車:5台

以降、常総国道圏、中央道安全協議会にて対応中

9/17 側溝清掃の作業状況
(常総市三坂町542-11付近)



側溝清掃車(バキューム付)による
堆積土の撤去



人力による堆積土の撤去

(3) 圏央道常総 I Cにおける粗大ゴミ等の受け入れ

■経緯

- ・ 9/17(木) 被災者の生活再建支援のため、現在建設中の**圏央道常総インターチェンジの用地の一部を災害で発生した粗大ゴミ等の受け入れ地として、市に提供することを発表**
- ・ 9/18(金) 悪天候ため受け入れ中止
- ・ 9/19(土) ～ 受け入れ開始
- ・ 9/21(月) ～ 9/23(水)

常総国道圏央道安全協議会が荷下ろし作業を手伝い

■災害ゴミの受け入れ(23日現在)

- ・ 受け入れ量 : 約5割
- ・ 作業員及び誘導員 : のべ48名

■受け入れ地

- ・ 置き場面積 : 約7,000m²



常総インターチェンジ付近における災害ゴミの受け入れ状況

(4) その他

■資材の提供

- ・ 9/15(火) 常総市へ土のう袋900袋提供

■広域迂回の協力

- ・ 9/16(水) 常総市内の交通混雑緩和のため、道路利用者に
対し、広域迂回について協力のお願いを公表
併せて道路情報板に混雑表示

道路の広域迂回のお願い

別紙



■リエゾンの派遣による円滑な連絡体制(9月10日～)



■緊急支援物資の提供

発電機付投光器(9月10日～)



飲料水・非常食等(9月11日、13日、15日)



■ヘリコプターによる上空からの被災状況調査(9月10日～20日)



■常総市役所へ復旧箇所の映像配信(9月12日～)



執務室



堤防決壊付近の映像を配信



ワンセグTVで情報提供の支援(9月13日～)

今回のTEC-FORCE活動の概要(まとめ)

TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE (Technical Emergency Control **FORCE**) : 緊急災害対策派遣隊

- 大規模な自然災害等に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施
- 国交省各組織の職員合計7,508名(平成27年5月1日現在)を予め任命し状況に応じて派遣

TEC-FORCE、リエゾンの派遣

- 9月10日の4時30分から、2～3名(延べ40人・日)のリエゾンを常総市役所へ派遣
- 全国の地方整備局から、延べ約1,400人・日のTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、被災箇所状況の把握や早期復旧のための支援を実施

※9月23日現在

【TEC-FORCEによる主な活動内容】

- 排水ポンプ車による排水作業
- 道路啓開作業(放置車両の移動)
- 道路側溝等の清掃作業
- ヘリコプターによる被災状況調査
- 河川や道路の被災状況調査
- 工事実施状況等の映像配信
- 緊急支援物資の提供
(発電機・投光器、大型土のう、食料等)

